

重点政策 2

自然・環境・景観を大切にしたまちをめざします

海老名市の豊かな自然環境を次世代に引き継ぐ責務があります。開発により減少し続ける緑被地、いま自然と調和した街づくりが求められています。

公園・緑地の整備・保全を進め、憩い・ふれあいの空間・場をつくります。
地球規模の環境問題の最中、市域での環境への対応策を進めます。

【目標】

- ①自然と調和したまちづくり
- ②京都議定書による二酸化炭素(CO2)マイナス 6%運動参加
- ③ゴミひとり排出量 10%減

【施策】

7. 「環境基金」を創設し、環境全般の施策を展開します。
8. 海老名の景観資源をまもり、育むため「景観条例」(仮称)の制定を行います。
9. 12万5千本のみどりの植樹を行います。
10. 市民と協働でゴミの排出の抑制・資源化・減量化を進めます。
11. 公共交通利用促進のため、バス停留所に上屋設置をバス事業者に要請します。

【期限】

4年以内に実現

【財源】

既存財源内
